

CASE FILE No.2

岡田 友梨 OKADA YURI

『創造表現コースのカリキュラムで気に入っているところは?』

1年生や2年生のうちに様々な美術の分野にふれることができる。授業では基礎的なデッサン・着彩・デザイン・陶芸・美術史など多くのことを学ぶ。また、部活動での専門講座は授業よりもっと専門的な自分で選ぶことができ、新しい媒体にふれることができ、視野が広がります。

『美術をやる理由は何ですか?』

私は元々、不器用な人間でコンプレックスも多々もっていましたが、基町高校で様々な美術表現に触れ、自分の持つネガティブな面も自分の好きな表現へと昇華できるのではないかと感じました。美術によって、人の持つ多様性を認め合えるような作品をつくりたいと思っています。

● 1日のスケジュール

5:40	7:00	8:30	16:10	19:00	20:30	22:30	
起床	登校	学科対策 1.5H	授業	部活動 (自主制作) ・デッサン ・自主制作 2.5H	下校 夕食・その他	自主制作 2H	就寝



作品プレゼン用スライド資料作成



試験科目と教科登録について

多くの美術系大学で課される学科試験は2～3科目(英・国必須、+自分で選択する1教科)です。(多くの場合大学入学共通テスト利用。一部の私学は個別学力試験あり)教育学部の美術コースは5～6科目、筑波大学芸術専門学群は5科目です。

京都市立芸術大学では美術・工芸専攻で4科目、デザイン専攻で5科目です。学科試験に加えて実技試験を伴う学校が多数を占めており、その実技内容は学校・専攻ごとに異なります。そのため、志望する進路について早めに具体的なイメージをもつことで放課後の進路対策だけではなく、選択授業も自身の進路対策に大きく役立てることができるといえます。**教科登録は、なんとなくやりたいからだけではなく、2年後・3年後の自分自身の姿を意識して教科・科目を選択できると良いでしょう。**

創造表現コース 進路研究のための企画

創造表現コースは進路研究のために行事の企画を行っています。積極的に参加をし、自身の進路選択に活用しましょう。



2年生進路研究セミナー

7月14日に広島市立大学芸術学部長の伊東敬光先生が来校され、美術教育の大きな流れから現代までの彫刻史について講義をしていただきました。積極的に質問も出て、良い雰囲気で開催できたと思います。



7.8月の企画

● 創造表現コース「夏の進路研究会」

※会場：基町高校(美大進学相談会を除く)

8月2日 武威野美術大学
(オンラインor対面)

3日 多摩美術大学(オンライン)

3日 さんぼう美大進学相談会
(※会場：産業会館)

4日 東京造形大学
(ポータルフォロワーワークショップ)

● 広島市高大連携講座『日本画』

8月17・18・19日(予定)

※会場：広島市立大学

あとがき

第3号では創造表現コースの授業選択やカリキュラムについての記事を載せています。バラエティ豊かな専門科目、それに取り組むための充実した設備!これらを最大限に活用するほかにありません!チャレンジしたいことはどんだん先生に相談して取り組んでみましょう。それがみなさんにとっての未来への第一歩になるかも...? また、今回は3年生に直接インタビューをし内容を一部紹介しています。忙しい間をぬって回答に協力してくれてありがとうございます!どうございました!

文：(美術科 眞野) 発行：基町高校美術科

"To Beeeeeeeee continue..."